

# Lesson 07 「渡来人と仏教伝来」

～ Logical - 通史理解「日本史探究」疾風 Watabe 塾 ～

## 【新しい技術と渡来人】

- ①渡来人の来日 (5世紀)
- ②新しい技術や文化の伝来
  - 〔1 〕・金属工芸・製陶・〔2 〕・土木工事など
  - 馬の飼育、乗馬の法
  - 漢字の伝来 (使用) の証明 ～ 熊本県：〔3 〕古墳出土鉄刀  
埼玉県：〔4 〕古墳出土鉄剣
  - 渡来人の組織化 ～ 品部 (錦織部・韓鍛冶部・鞍作部・陶作部)  
〔5 〕～ 外交文書の作成・財政上の事務

<渡来系氏族>

**東漢氏** → 始祖：〔6 〕 (あ□□□み)  
⇒ さまざま先進技術と先進的な労働力をもたらす

**西文氏** → 始祖：〔7 〕 (わ□)  
⇒ 『論語』『千字文』… 儒教思想・漢字文化をもたらす

**秦氏** → 始祖：〔8 〕 (ゆ□□□み)  
⇒ 養蚕・機織りなどの新しい技術をもたらす

## 【生活様式の変化】

- ①住居・生活の変化
  - 竪穴住居の変化 ～ 炉 (ろ) → 変化 → 竈 (かまど)
  - 〔9 〕の生産 ～ 登り窯 (のぼりがま) の使用、甑 (ろくろ) の使用
- ②農業生産力の向上
  - 鉄製農具の進歩と普及 ～ 洪積台地の開発
  - 豪族居館の出現 (群馬県三ツ寺 I 遺跡)
  - 大規模高床倉庫群 (大阪府法円坂遺跡)

## 【仏教の伝来と固有信仰の展開】

- ①仏教の伝来 ～ 百済の王：〔10 〕から倭国へ公伝
  - 百済 ～ 高句麗・新羅との敵対関係が続く → そのため倭国との「友好関係」を望む  
538年説 『〔11 〕』・『元興寺縁起』  
552年説 『日本書紀』
  - 私的伝来・私的崇拝… 公伝以前から〔12 〕などの渡来人
  - 仏教の受容をめぐり有力豪族の対立 = **崇仏論争**  
→ 〔13 崇仏派 ～ 〕 vs 〔14 排仏派 ～ 〕

②日本伝統の固有信仰 ～ 〔13 〕のルーツ

○太陽・山・川などの自然を崇拝…

**大神神社** (おおみわじんじゃ) = 〔14 〕 (奈良県)

→ 現代に至るまで本殿は存在せず、この山そのものがご神体  
(古来より国を開いた大物主大神が鎮まる神の山とされる)

○〔15 〕 (三重県)… 天照大御神

○〔16 〕 (島根県)… 大国主大神

○〔17 〕 (大阪府)… 住吉三神

○呪術的風習

・禊 (読み仮名) → 〔18 〕

・祓 (読み仮名) → 〔19 〕

・熱湯に手を入れて神判 → 〔20 〕

・動物の骨を焼いて占う → 〔21 〕

○氏の祖先神 ～ **氏神** (奈良時代以降)

○神話の成立 ～ 〔22 〕～ 天皇の系譜を記したもの

〔23 〕～ 神話・伝承・歌物語の類

※この2つが、後の「古事記 / 日本書紀」の原史料となる

③その他

○〔24 〕の流入 ～ **孔子**を始祖とする思想・信仰  
百済から〔25 〕が来日

→ 日本の思想・信仰に影響

○〔26 〕の流入 ～ **老子**の思想を根本 → 日本の思想・信仰に影響

○易・暦・医など、諸分野の知識 → 蘇我氏や渡来系の氏を受容

**Q1 渡来人は大和政権内でどのような役割を担っていたか？**

A ⇨

**Q2 仏教が日本に伝えられたときの具体的状況は？**

A ⇨